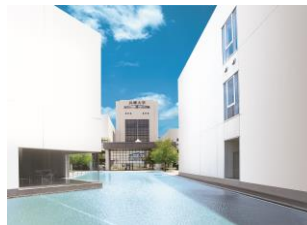


大学名：兵庫大学

住所：兵庫県加古川市平岡町新在家 2301

電話番号：079-427-5111 (代表)

養成開始：2012年度



健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

兵庫大学健康科学部健康システム学科では、全てのライフステージに見合った健康の知識と技術を修得し、健康社会の実現に貢献する健康づくりの専門家を養成しています。4年間のカリキュラムを通じ、幼児から高齢者まで段階に応じた健康のあり方に関心を持つ運動の専門家として、その知識と技術を研鑽し、健康科学の発展に貢献できる力を身につけています。健康システム学科では、ひとりひとりの心身の状態に応じた、安全で効果的な運動を実施するためのプログラムの作成が行える指導士を輩出する実践的カリキュラムを準備しています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

演習科目である健康体力づくり指導法では、適切な運動指導の方法についてワークショップ形式で議論を行いながら、学生相互で運動指導に関する知識を深め合っています。また、講義や演習を通じて学んだ内容は、地域で実施している介護予防講座や健康づくり教室などの実践の場に結びつけながら、健康運動指導士としての資質を高めています。

我が大学の魅力・PRポイント

地域活動演習では指導士としての役割を理解するために、地域にある公共の健康増進施設や社会福祉施設、民間のフィットネスクラブなどで現場研修を実施しています。運動負荷試験実習では数多くの心臓リハビリテーション実績のある医療機関に協力をお願いし、心血管イベントの症例や心肺運動負荷試験の実際について学ぶことができます。

その他 (今後取り組みたいこと等)

健康運動指導士として活躍している卒業生が、在学生に指導士としての役割や仕事の魅力を伝える機会を設け、健康運動指導士として活躍する人材をより多く育成したいと考えています。今後は、指導士として学んだ知識を活かし、地方公共団体などにおいて健康施策に携わる人材も供給できるように努めます。

記載者：木下 幸文 (兵庫大学 健康科学部 健康システム学科)